

平成 30 年 12 月 17 日
新 潟 大 学

平成 33 (2021) 年度大学入学者選抜について (予告)
【第 2 報】

新潟大学では、「平成 33 (2021) 年度の大学入学者選抜について (予告)【第 1 報】」(平成 30 年 9 月公表)に基づき、大学入学共通テストの利用方法について以下のように予告いたします。

なお、平成 33 (2021) 年度入試における入学者選抜方法や大学入学共通テスト及び個別学力検査等の実施教科・科目等の詳細については、決まり次第、随時公表する予定です。

1 大学入学共通テスト

【英語の外部試験】

- 1) 英語の 4 技能(「読む、聞く、話す、書く」)を総合的に評価するため、大学入学共通テスト(以下、「共通テスト」という。)と併せて、大学入試センターが認定する資格・検定試験を活用します。
- 2) 本学入試において共通テストと併せて利用する外部試験は、原則、大学入試センターが認定するすべての試験とします。(以下、「認定試験」という。)
- 3) 本学一般選抜の受験者は、共通テストの英語受験と併せて、認定試験の成績提出を原則とします。
- 4) 認定試験の成績は本学が定めた基準をもとに、共通テストの英語の得点に加点します。加点する最高点は、共通テストの英語の成績と合わせた英語全体の満点の 2 割とします。

【共通テストにおける記述式問題(国語・数学)】

- 1) 共通テストの 5 教科 7 科目のなかの国語・数学として、一般選抜等の共通テストを課す全受験者に課すこととします。
- 2) 国語の記述式問題の段階別成績表示については、その結果を点数化し、マークシート式問題の得点に加点して活用します。加点する最高点はマークシート式の得点と合わせた国語全体の満点の 2 割とします。

- 3) 数学の記述式問題については、正誤のみの判定であること及び大問の中でマークシート式問題と一体で出題され記述式問題にも配点がなされることから、従来のマークシート式と同様の取扱いとします。

2 調査書等提出書類の活用

- 1) 多面的・総合的な評価に基づく入学者選抜を実施するため、一般選抜を含めたすべての入試区分において、調査書や志願者自身が作成する提出書類等の活用及びこれらを参考とする面接等の実施を検討しています。
- 2) 調査書を活用する場合は、評価の対象を評定平均値のみとせず、志願者の学習・活動等を評価するように努めます。